

平成 24 年 1 月 27 日開催

立川断層講演会「正しく知って、備えて安心：立川断層」

清水庄平立川市長あいさつ



今晚は、ご紹介いただきました立川市長の清水庄平です。

本日は日本活断層学会の先生方にご協力をいただきまして立川断層の本当のことを皆さんに知っていただきたいという思いでこの講演会を開催させていただきました。もう既に立ち見のお客様まで出ておりまして、主催者と致しましては大変盛況ということでは嬉しい限りでございますけれども、逆に考えますといかに市民の皆様方の関心が高いか、そして関心が高いということは言い換えれば心配がたくさんあるということの裏返しではないのかと思いをしているところでございます。

私のお爺さんから、当時の砂川村でございましたけれども、関東大震災を経験した時のことの話を私は聞いたことがあります。「この村では関東大震災が起きても一軒の家も壊れなかったよ、だからこの砂川というところは丈夫な地盤の上に村が成り立っているのだよ」という話をもう四十年も前に聞いたことがあります。そうは申しまして立川断層という活断層が立川市のど真ん中を南北に走っていることは確かでありますから、いざというときにパニックにならないような知識を身に付けにつけていかなければいけないと思っているところでございます。

本日は地震予知連絡会会長の島崎先生を始めとして、わが国の地震研究の権威であります四人の先生方にそれぞれの立場からご講演をいただく予定でございます。この講演に際しましては、自治会連合会の皆様方に講演会の周知に関しまして大きなお力添えを賜りました。この席をかりてお礼を申し上げる次第でございます。

なお、本日の講演内容につきましては平成 24 年度の予算の中で防災ハンドブックと本日の講演のダイジェストを記載致しまして市内 8 万戸の各家庭に一冊ずつお配りをしてお役に立ていただく予定となっております。どうぞ本日のこの講演会が皆様方の実となり、そしていざと言う時に冷静に行動し冷静に対応できるような糧となりますように心から願っているところでございます。最後までしっかりと研修、勉強していただければありがたいと思っております。

本日は大変有難うございました。